

うさぎ園は0歳から就学前の聴覚障害、言語障害及び発達障害のある子どもさんとその保護者を対象に、定員30名／1日で、発達支援を行っています。



☆スタッフ

園長、副園長

保育士、公認心理師、言語聴覚士、作業療法士
(医師のサポートもあります)

☆利用日

月～金曜日 9:00から17:00まで

月1～2回の頻度で1回1時間程度

担当と曜日・時間を決めて通います



COCO・てらすへは

JR「丹波口駅」から徒歩15分

阪急・京福「西院駅」から徒歩10分

市バス「西大路松原」から徒歩4分

※うさぎ園はCOCO・てらす2階西側にあります。

※駐車場はわずかしかありません。公共交通機関をご利用ください。

京都市中京区壬生東高田町1番地の20

TEL 075-950-1567

FAX 075-950-1381



京都市児童福祉センター

児童発達支援センターうさぎ園



このようなご心配のある子どもさんの
支援をしています

- 発音を誤っている（魚を「たかな」と言うなど）
- ことばが詰まる（ことばの最初の音を繰り返すなど）
- ことばが遅れている
- しゃべっているけど、会話になりにくい
- 家以外ではほとんど話さない
- 気持ちのコントロールが難しい
- 落ち着きがない
- 幼稚園や保育園などの集団活動に馴染みにくい
- 身体や手先の動きが不器用
- トイレの自立、着替えなど身辺自立がうまく進まない



待合ロビー



個別療育室



うさぎ園で取り組んでいること

- 上手に発音できるコツを教えます。
- 詰まらずに楽しくお話できる環境を整え、上手にお話できるよう促します。
- 個々の発達や個性に合わせた、得意なこと、好きな遊び、興味のあることをスタッフと一緒に楽しむことで、人と遊んだり関わったりする楽しさを共有し、人と関わる意欲や自信を育てます。また、自己肯定感や達成感を育て、子ども自身が伸びていく力を促します。
- ことばは教えられるものではなく、人とのやりとりの中で育っていきます。人と遊ぶ力を育てることで、ことばが増えるよう促していきます。

入園までの流れ

- ①発達相談所（児童福祉センター1階）で相談
- ②受給者証の申請手続き
- ③うさぎ園の担当者から保護者に連絡、初回面接日決定
- ④入園手続き（重要事項説明書、契約書記入）
- ⑤療育開始